

令和6年度 富谷高等学校 「志教育」年間指導計画

「◎」特にあてはまる
「○」あてはまる

3つの視点			かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす		
各教科指導目標	国語	○	○		地理歴史	○		○	公民	○		◎	数学		○		理科	○	○
	言語活動を通して国語を的確に理解し、互いの個性を尊重して豊かな心情を養うと共に、思考力・判断力・表現力等を育成する。			自国や世界の歴史・風土・文化などを学ぶことで、日本社会・国際社会の諸問題を積極的に解決しようとする力を養う。			現代の政治・経済・社会問題に関心を持ち、日本社会・国際社会の一員として主体的に行動するための知識や能力を涵養する。			様々な事象を考察する際に見通しをもち、筋道を立てて考え、数学的に考察する能力を育て、問題解決する能力を養う。			自然環境と人間生活の密接な関係を探究し、科学的な分析力・考察力を身につけることにより、様々な問題に対応する能力を養う。						
各教科指導目標	保健体育	○	○		芸術	○		○	外国語	○		◎	家庭	◎		○	情報	○	○
	心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって健康の保持・増進を図るとともに、逞しい自立した個になるよう働きかける。			芸術の幅広い学習を通して、術を愛好する心情を育むとともに創造的な能力や感性を高め、豊かな情操を養う。			外国語を通じて自分自身を見つめ直し、国際協働の精神を育みながら、コミュニケーション能力の向上に努める。			家庭と社会との関わりについて理解させるとともに、生活に必要な知識と技術を習得させ、生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。			情報化社会に必要な心構えについて学ばせ、社会の情報化に対応できる態度を育てるとともに、情報技術を適切に活用する能力を養う。						
学年共通					かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標											
指導内容	① あいさつの励行			◎	1年	・新しい環境に適応し、自ら新しい人間関係を構築する。 ・学問と進路に対する意識を高め、必要な情報を収集する。 ・ユネスコスクール(SDGs/ESD)を推進する。													
	② 朝学習(ネタブリ)の励行			◎															
	③ 清掃活動の徹底			◎	2年	・学習活動や特別活動を通して自らの適性を理解し、他者との差異や共生について理解する。 ・課題研究を通して社会的課題について理解し、自らの社会的役割や課題解決に向けて考察できる能力を身に付ける。													
	④ 清楚な身だしなみ			○															
	⑤ 週末課題の提出			◎	3年	・自身の適性を理解し、能力の伸長を図るとも国際的な視野を広げながら卒業後の進路を決定する。 ・進路実現のための課題に積極的に取り組み、自ら進んで実行する。 ・自己実現するために必要な情報を自ら集め、判断し、行動できる。													
	⑥ ベル着の励行			◎															
指導内容					ねらい			指導教科等	実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす						
1年	スタディーサポート(学習状況リサーチ)	学習習慣・意識・生活状況を振り返り、高校生活のスタートにあたっての目標を立てる。			特別活動	4月	1	○											
	類型選択	職業や学問の種類、大学等を調べることで将来を考え、主体的に学習に取り組む姿勢をつくる。			総探	4~7月	9	○											
	進路講演会	外部講師の話を聞くことにより、日常学習への意欲を喚起し、進路への関心を高める。			総探	4月	2		◎										
	キャンパスツアー	実際に大学を訪問し、大学の環境を体験することにより、進学への興味・関心を高める。			総探	10月	6	◎											
	ESD講演会/SDGs課題学習	ユネスコスクールの方針に則り、ESD/SDGs(持続可能な開発教育/目標)を推進する。			総探	年3回/2回	14		○	◎									
2年	進路講演会	外部講師の話を聞くことにより、日常学習への意欲を喚起し、進路への関心を高める。			総探	4月	2		◎										
	富谷市講演会	富谷市が取り組んでいる地域課題を知り、解決に向けた取り組みについて考察する。			総探	10月	3	○	◎										
	研修ツアー	課題研究のテーマ設定に向け、自治体や各種団体の取り組みから地域の実情を学ぶ。			総探	9月	6	◎	○										
	型別進路ガイダンス	型別に分かれ、進路について詳しく知ることにより、進路意識の涵養を図る。			総探	12月	2	○		◎									
	課題研究発表会	各班が今年度の研究成果を発表し、次年度のまともに向けての考察を深める。			総探	3月	2	○	○	◎									
3年	進路講演会	外部講師の話から受験に関する知識を得て、進路を決定するための一助とする。			総探	4月	2		◎										
	スーパーTゼミ	自分の3年間のT-time(総合的な学習の時間)への取り組みをまとめる。			総探	4~5月	5	○	○										
	進路集会	進路に関する手続きやスケジュール等、受験に関する知識を得る。			総探	4月	1	○	◎										
	進路探究	具体的な進路先の決定と確認を行う。			総探	6~10月	10		◎	○									
										合計時数	65								